

## 令和7年度まちづくり市民活動補助金事業

団体名	多様な学びの機会を応援する親の会
事業名	不登校児童生徒保護者の学びとコミュニティ運営事業

### ◇部門

課題解決型まちづくり活動部門

### ◇事業の目的

主に恵那市で不登校（登校しぶり含む）の児童生徒の保護者が、子どもたちを支え、自らも充実した人生を歩むために学び、子どもたちの多様な人生や学びのスタイルを応援できる大人を増やすことを目的とする。

### ◇事業の内容

①親のしゃべり場8回39人（保護者同士の情報交換、不安感・困り感の共有）  
②親のまなび場4回24人（未来マップ、バウンダリー講座、精神科医講話など）  
③SNS発信（Instagramフォロワー182人、オープンチャット26人）  
恵那市小中学校全員にSNS案内チラシ配布  
その他、社協主催のこどもみらい会議やえなふくしの日参加、伊那小学校公開授業見学など

### ◇事業の効果

ア) 本年度はInstagramの動画を49本投稿しました。実際の親の悩みを発信し、昨年度よりフォロワー80名増。オープンチャットでは、参加者同士の情報交換もありました。  
イ) 子ども様子も多様、保護者の困り感も多様で解決できる問題ではありませんが、互いに話して聞いてもらうことで少しスッキリできているようです。  
ウ) 名古屋の精神科医さわ先生による講話と座談会を開催。座談会は、個別の状況に沿って「ここだけの話」が聞けて、参加者それぞれがヒントを得ました。  
エ) 伊那小学校視察は、オルタナティブ教育の現状に感銘を受けましたが、通常の学校で行われる教科学習は家庭でのフォローが必要という保護者の話も聞き、親としての責任も感じました。

◇活動経費

・事業総費	・	・	・	367,107円
・補助金	・	・	・	302,475円

写真



事業内容

Instagram運用。SNS紹介チラシを市内小中学校へ配布。動画49本。

写真



事業内容

8/25精神科医さわ先生のお話し会・座談会  
オンラインと会場での開催